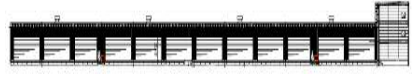


# CASBEE® - 建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	トールエクスプレスジャパン北九州支店	階数	地上3F
建設地	福岡県北九州市小倉北区西港町8-3	構造	S造
用途地域	工業地域、法22条地域	平均居住人員	2,004 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年12月 予定	評価の実施日	2017年3月22日
敷地面積	22,791 m <sup>2</sup>	作成者	臼井 千尋
建築面積	6,466 m <sup>2</sup>	確認日	2017年3月22日
延床面積	7,161 m <sup>2</sup>	確認者	定森 淳一



シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.0**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.4**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.8

**LR のスコア = 3.5**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b>	高効率ヒートポンプエアコン及びLED照明を使用し、省エネルギー性能に配慮。室内環境・サービス性能・敷地内外環境・資源マテリアルに配慮。	その他 特になし。
<b>Q1 室内環境</b>	開口部遮音性能、外皮性能等の向上に努め、室内環境に配慮。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 可能な限り植栽を設け、また、庇等で日影形成に努め敷地内環境に配慮。
<b>LR1 エネルギー</b>	高効率ヒートポンプエアコン及びLED照明を使用し、省エネルギー性能に配慮。	<b>LR3 敷地外環境</b> 適切な駐輪・駐車・荷捌き用駐車施設の確保により、交通負荷抑制に努め、敷地外環境に配慮。
<b>Q2 サービス性能</b>	リフレッシュスペースを設けサービス性能に配慮、耐用年数の長い材料を使用し耐用性・信頼性に配慮。	
<b>LR2 資源・マテリアル</b>	節水コマ及び省水型機器を使用し、水資源の保護に努める。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される